

台湾・台北市との交流事業について

1. 台北市訪問概要

●台北市政府柯市長面談：1月25日（金）

【柯市長発言要旨】

- ・圏域の行政・議会・経済団体の訪台に感謝し、歓迎する。
- ・松江市の北投温泉祭りや建国花市春節牡丹展への多大な協力に感謝。
- ・島根大学と台北市立大学の交流覚書締結についても感謝している。
- ・訪台いただいた熱意を裏切らないよう連携促進の更なる強化を実現し、多くの連携の機会（経済、文化、観光交流）に恵まれることを期待する。

【松浦市長】

- ・大根島牡丹を縁としたこれまでの交流に感謝。
- ・圏域の交流拡大に向け訪台した5市長、商工会議所会頭、経済界のメンバーを紹介。

【中村市長】

- ・圏域には魅力のある歴史や文化、観光資源、特産品が数多くある。
- ・今後、圏域として経済、観光交流を積極的に進めていきたい。
- ・これまでの松江市との交流覚書をもとに、圏域と台北市との交流覚書を締結したい。

●TJPO（日台産業連携推進オフィス）面談（経済界）：1月25日（金）

日本と台湾の産業連携をサポートする公的機関。日本の地方自治体、中小企業との連携を進めていることから意見交換を実施。圏域企業から個社の取組や技術が紹介され、台湾でのビジネスの可能性についてTJPOがフォロー中。

●春節前建国花市開幕セレモニー：1月26日（土）

松江大根島牡丹のPR及び圏域5市の紹介を5市長、松江市議会議員、議員がステージ上でトップセールス。

あわせて、同行スタッフにより、圏域商品の物販、観光PR、そばうち実演を実施。次週の土日には、抹茶体験（2月2日（土）、3日（日））を実施。

2. 今後の展開について

- 松江市の松江大根島牡丹を縁とした台北市交流事業を継続しながら、経済、観光、文化交流など圏域に交流を拡大し実効性を高めていく。
- 次年度に台北市政府の来日意向があることから、今後、スケジュール調整を行い、台北市政府の来日時に圏域における交流覚書締結を行う。
- また、次年度は、圏域企業と台湾企業のビジネスマッチングを進めるため、台湾市場のセミナー、春節前建国花市を活用した圏域内企業の物販を行うとともにTJPOをはじめ台湾経済団体との交流についても検討していく。
- 観光分野においては、台湾からのインバウンドを図るため、観光プロモーションを展開する。

3. スケジュール

平成 31 年 3 月 圏域市長会 交流覚書（案）協議

7 月～8 月 台北市政府来日・交流覚書締結（予定）

平成 32 年 1 月 春節前建国花市(台北市総統選挙との調整・春節 25 日(土))

【参考：松江市事業】

- ・松江大根島牡丹販路拡大（現地連携企業への技術指導、販路開拓支援）
 ※松江市・JAしまね・建国花市自治会・崧喬（すうきょう）育楽
- ・北投温泉祭り（10月）での観光PR
- ・春節前建国花市への牡丹出展・訪台

【参考】

圏域企業（松江・出雲・安来・米子・境港）台湾向け輸出額

（2017年 単位：千円）

分野	企業数	輸出額
食品・農産物	20	309,380
機械金属・電子	9	6,137,924
木材・製紙	2	48,000,000
その他	3	4,634
合計	34	54,451,938



柯市長との意見交換



台北市政府と訪問団との記念撮影



春節前建国花市開幕ステージ



TJPOとの意見交換